

生成AI時代の

アート思考入門セミナー

参加対象

- イノベーションに欠かせない感性(センスメイキング)を磨きたい方
- アートの深層に触れ、新たなアイデアの源泉を探求したい方
- 最先端の思考テクニックやAI技術の活用で新規事業や製品開発に革命をもたらしたい方
- 生成AI技術と人間の創造性のコラボレーション(共創)により、一段高いレベルを目指したいと思う方

■セミナーのねらい

世界の巨大企業が名門アートスクールから幹部を選抜し、アートスクール卒の才能がエアビーアンドビーのような企業を興す時代、人間の持つ創造性を引き出すアートの力がビジネス界で再評価されています。一方で ChatGPT や Stable Diffusion などの生成 AI ブームがあり、今後加速度的に進化するであろう AI の創造性が、人間を駆逐するという意見もあります。私たちはその力を懼れることなく、むしろ最大限に活用し、人間の「創造性の深化」を目指すべきだと考えます。

アーティストが独自のアートを次々に創出するような、新しいものを生み出すための思考法とは何か。そして、その手法とはどのようなものか。本セミナーでは、「対話型鑑賞法」、「想いの共創と具現化」、さらには「画像生成 AI を活用する「対話型絵画法」を通して、アート思考の真髄を体験、新製品やサービスの形を可視化し、共通のパーパスや想いをイメージで具現化し共有する手法を提供します。

アーティストが魅せる一作ごとの新しいアートの背後には、どのような独自の思考法が存在するのでしょうか。このセミナーでは、「対話型鑑賞法」、「想いの共創と具現化」、そして最新の AI を活用する「対話型絵画法」を用いて、アート思考の奥義を探求します。新製品やサービスの形を直感的に描き出し、深い共感や情熱をイメージとして共有する新手法を体感してください。

Point

- ・「アートの触れ方」を学ぶことで、イノベーションに欠かせない感性(センスメイキング)を磨く。
- ・対話型鑑賞法のワークショップを通して、自ら考える力、物事から複数の可能性を見出す観察力、事実に基づいて論理的かつ体系的に思考する力などを高める。
- ・アートの持つ、共感性、想いを具現化する力を、グループでのクリエイティブワークを通して身につける。
- ・生成 AI を活用したワーク「対話型絵画法」を通じて、新製品やサービスのビジョンを視覚的に捉える力、チーム全体の共感性や創造力を鍛える。

■開催日時 [時間] 10:00 ~ 17:00

2024年 7月26日(金)

2024年 10月11日(金)

2025年 3月6日(木)

■開催会場 日本能率協会 研修室
(東京都港区芝公園)

■講師 (敬称略)

島 青志

ブルーロジック株式会社 代表取締役
一般社団法人自然経営研究会 代表理事
慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科研究員
認定スクラムマスター

ITベンチャー、広告会社、会計事務所などを経て、2010年に企業コンサルティングの株式会社 Salt を創業。2011年の東日本大震災時には、復興ボランティアとして、街づくりや商店街の復興、ビジネスの再構築の援助などを行い、その時の縁もあり、2015年に慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科に入学し、システム思考やデザイン思考、アート思考を地方振興やビジネスに活かす手法について学ぶ。2018年修了(現在は研究員として研究や学生の指導)。

企業コンサルティングの一環として、企業での組織づくりやイノベーション(新製品開発)に関する研修やワークショップを行う。物事や課題をシステムとして捉え、レバレッジポイントを見出して、課題解決方法をデザインすることを得意とする。最近は AI や DX 導入に関する、生産性向上や評価手法などについてのコンサルティングも行っている。

■参加料 (税込)

法人会員…62,700円/1名

会員外…74,800円/1名

■プログラム 10:00 ~ 17:00 (昼食時間 12:00~13:00)

① オリエンテーション 自己紹介とアイスブレイク

② アート思考とは

アート思考とはどういうものか。そして、今の時代なぜビジネスパーソンの間でアート思考が注目されているのかについて講義し、アート思考をビジネスに活かす考え方を伝える。

また ChatGPT や画像生成 AI の創造性のメカニズムについても触れ、このメカニズムをアート思考やイノベーションに活かす考え方についても解説をする。

③ イノベーションのための対話型鑑賞法

実際のアート作品を使い、イノベーションに不可欠な観察力や発想力が高まるための、絵画の鑑賞法についてのワークショップ。

(※)対話型鑑賞法:ニューヨーク近代美術館で開発された想像力、考える力、コミュニケーション能力を高める鑑賞法

④ 生成 AI を活用した対話型絵画法

個人やグループの想いやアイデアから、生成 AI を活用してアート作品をつくるワーク。

生成 AI について学ぶと同時に、コミュニケーション(会話)を可視化(イメージ化)するプロセスを体験する。

⑤ 対話型鑑賞法・対話型絵画法を活用した新製品(アイデア)開発手法

対話型鑑賞法や対話型絵画法を活用して、実際の新製品や新たなアイデアを考える手法を学ぶ。

⑥ 想いの共創と具現化のワークショップ

アートの持つ、共感性、想いを具現化する力を、グループでのクリエイティブワークを通して身につける。

⑦ 振り返りとクロージング

セミナーの振り返りと、今後の実務への活かし方

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

